

2024年度 高校2年LS・AAコース 奉仕活動の日 活動報告

活動目的：昨年度は、Blue Earth Project 等で継続して実施してきた「ビーチクリーン」の活動を奉仕の日に実施した。今年度は、海につながる河川の状況を知ることを目的として「リバークリーン」を実施する。川の清掃活動を通して、その意義や楽しさを実感しつつ、海ごみにつながる川へのごみの投棄の実態を知る。また、灘区を通る主要な幹線道路の一つである山手幹線の歩道と灘区を代表する商店街である水道筋商店街についても清掃活動を行い、地域の美化に貢献する。

活動場所：都賀川（河口から阪急電鉄の橋梁までの区間）
山手幹線（灘警察署から阪急王子公園駅までの区間）

実施要領：
・各クラス4名を基本として班を作り、トング係2名、ゴミ袋係1名、記録係1名を決めた。
・活動場所を5つに区分し、学年の班を振り分けた。
・決められたルートに従って、都賀川・山手幹線を清掃しながら、王子公園に向かう。

集合場所の阪神大石駅の南東側の広場にて、開会のお祈りをした後、活動の趣旨と流れについて説明しました。



チームごとにトング、ごみ回収用の袋、記録用紙を渡し、班毎に決められたルートに従って割り当ての場所の清掃活動を行いました。

生徒は隅々までごみを探し、川の中のごみも拾ってくれました。きれいに見える川にもごみがたくさんありました。



王子公園で解散となりましたが、ごみの量が想像以上に多かったため、お手伝い生徒に学校まで運んでもらいました。



以下は、生徒が記録したごみの集計結果です。

・たばこの吸い殻	877	・発泡スチロール	22	・風船	8
・プラスチック片	280	・ペットボトル	19	・カイロ	7
・紙類	211	・スズランテープ	17	・傘（一部だけでも含む）	5
・ビニール(袋)	183	・ゴム	17	・ストロー	5
・お菓子の袋	135	・たばこの箱	13	・手袋	5
・缶	78	・びん	10	・ガムの紙	5
・ひも	57	・マスク	10	・プラスチック容器	4
・ガラス	55	・ペットボトルのふた	9	・バンドエイド	4
・アルミホイル	38	・綿	8	・切符	4
・ティッシュ	36	・陶器	8		

その他（3つ以下のもの）

電池、段ボール、輪ゴム、割りばしの袋、ライター、紙コップ、シール、缶のふた、毛糸、果物の皮、トイレットペーパーの芯、針金、犬の首輪、植物のカップ、乾燥剤、イヤホン、くし、緩衝材、串、クロックス、しゃもじ、CD、タオル、スポンジ、帽子、新聞、鉛筆、結束バンド、ガーゼなどなど

- 傍目に見るときれいに見えても、実際には多くのごみが落ちていることが分かりました。
 - 特に、ものすごい数のたばこの吸い殻が落ちていたことに驚かされました。
 - 数が多かったごみの中にはプラスチックのごみ（赤字）も多く含まれていることが分かりました。
- ◎ 海洋ごみの7～8割は街から川を伝って流れ出たものだというデータもあります。昨年、我々は須磨海岸のビーチクリーンを行い、海洋ごみの多さを実感しましたが、そのごみの多くが街から川を伝って流れ出ているということ、今回の清掃活動を通してあらためて実感することができました。「海洋ごみを減らす」「海をきれいにする」ということは、「街や川でポイ捨てをしない」ということです。今回の経験を通して今まで以上に意識が変わり、環境の改善に繋がればと思います。